

ネットワーク種類のプライベートとパブリック

ネットワークへの接続種類に「プライベート」と「パブリック」があることをご存知ですか。

「パブリック」は、同じネットワークに接続されているパソコン等から自分のパソコンが検索されなく、またプリンターや共有ファイルサーバーへの接続ができません。

「プライベート」は、同じネットワークに接続されているパソコン等から自分のパソコンが検索できます。

したがって、自宅のネットワークや信頼できるネットワークに接続するときは、「プライベート」に設定して、プリンターの共有やファイルの共有をできるようにすると使い勝手が良くなります。自宅や信頼できるネットワーク以外、例えば公共 Wi-Fi スポットなどに接続するときは「パブリック」に設定して、他のパソコン等から接続可能なパソコンとして検索されないようにすることが必要です。

「パブリック」と「プライベート」の切り替えは、

Windows10 で Wi-Fi 接続の場合

「スタート」ボタン⇒「設定」⇒「ネットワークとインターネット」⇒「Wi-Fi」⇒「表示されたネットワーク名」と進むと「ネットワーク プロファイル」が表示され、その下で「パブリック」又は「プライベート」が選択できます。

Windows7 の場合

「スタート」ボタン⇒「コントロール パネル」⇒（表示方法が「カテゴリ」の場合は「ネットワークとインターネット」をクリック後⇒）「ネットワークと共有センター」で表示される「アクティブなネットワークの表示」のネットワーク名の下に「ホームネットワーク」又は「パブリックネットワーク」をクリックすると、「ネットワークの場所の設定」画面が開くのでそこで「ホームネットワーク」又は「パブリックネットワーク」をクリックする。Windows7 には接続種類に「社内ネットワーク」がありそれぞれ次のような違いがあります。

ホームネットワーク	家庭内 LAN への接続などで使用	ネットワーク探索オン	ホームグループ有効
社内ネットワーク	社内ネットワークへの接続などで使用	ネットワーク探索オン	ホームグループ無効
パブリックネットワーク	公衆無線サービスへの接続などで使用	ネットワーク探索オフ	ホームグループ無効

以上